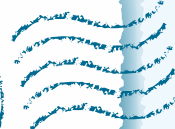




町長コラム

ベア・パル



シーズンスポーツ

利府町は「スポーツの町」を自認しています。グランディでは、国体やFIFA、オリンピックに各種各級のスポーツ大会が開催され大いに賑わっておりますが、「スポーツの町」として発信する時に利府町独自のスポーツやスポーツ文化があるかと問われれば、さびしい限りです。それを踏まえて選手やアスリートを支える体制も小さかったので、ふるさと納税を活用し「スポーツ・文化振興基金」を拡幅させました。

現状を踏まえつつ、スポーツの町をより充実させるために利府町がより率先して声を上げ、提言し、行動して参りたいと思います。モータースポーツやスポーツ流鎗馬、女性アスリートを支える体制等、更にニュースポーツやレクリエーション等の力を借り独自文化を作るためにも、その基礎ともなるジュニアスポーツ改革には率先して取り組まないと、と思います。

例えば、以前、東京2020オリンピック大会組織委員会の橋本聖子会長やスポーツ庁には「このままジュニアスポーツ分野改革をしないで3年間がんばれ、でやっていたは少子化の波にさらわれて廃部する学校が増えてしまい、子ども

達にスポーツする機会すら提供できなくなってしまう。それを救うにはアメリカのようにシーズンスポーツに移行するしかないのではないのでしょうか」と話しました。つまり一つの部活にとどめておくのではなく、季節によって、春はバレー、夏は野球、秋はサッカー、冬はバスケ、とそのスポーツの季節に合わせて子どもの所属を変えるのです。これならば少子化の中でスポーツ人口は減らないし、廃部といった憂き目も回避できます。

文科省はじめ世の中の流れでは、部活動が地域へ、小学生レベルでの競技大会が回避されるようになってたり、先生の働き方改革、勝利至上主義による弊害、健康のためにスポーツをしていたのに体調を崩してしまったり、スポーツを取り巻く環境は誠に厳しい限りです。誰もが楽しく充実した人生を送れるきっかけとなるように「スポーツの町」として橋渡しをしたいと思います。

ゆたか

利府町長 熊谷 大

利府町

地域おこし協力隊がゆく!

No.35 梨の花と花粉交配～愛を注入した梨作り～

突然ですが、皆様、梨の花を見たことありますか？ 4月下旬になると、梨園に純白の花が咲き誇ります。桜にも勝るとも劣らない美しさです。ぜひ来シーズン「利府おもて梨園」に美しい梨の花を見に来てください。

この記事を書いている4月中旬時点では、花粉交配の準備をしています。花粉交配は、梨の花を摘み、そこから花粉を取り、その花粉を「ラブタッチ」という機械で受粉させます。ラブタッチ…読んで字のごとく、梨に愛を注入しています。笑

梨は手がかかります。手がかかった分だけ愛おいしいのです。皆様の食卓に梨という名の愛を届けられるよう頑張ります！



おうみ たかゆき

地域おこし協力隊 近江 貴之 (利府梨王子)

<https://rifu-omotenashi.stores.jp/>美しい
梨の花ラブタッチの
花粉交配

利府梨王子



ohmi0921

利府梨や梨カレー作りなどをブログで発信
「元新宿サラリーマンのトカイナカ暮らし」

利府おもて梨園

検索

